

1月20日からの大雪への対応について（第2報）

※ これは速報であり、数値等は今後変わることもあります。

1 気象状況（1/23 13:00 時点）

- 24日(火)から26日(木)頃にかけて、日本の上空にこの冬一番の強い寒気が流れ込み、日本付近は強い冬型の気圧配置となる。
- 24日から26日頃にかけて日本海側を中心に大雪となる。西日本太平洋側や東海地方でも山地を中心に大雪となり、平地でも積雪や大雪となるところがある。特に、24日(火)から25日(水)は東・西日本の日本海側を中心に降雪が強まり、積雪が短時間に急激に増えるところがある。また、全国的に気温がかなり低くなり、10年に一度程度の低温となる。
- 24日から26日頃にかけて、海上を中心に全国的に非常に強い風が吹き、海は大しけとなる。
- 大雪や暴風雪、吹きだまりによる交通障害、高波に警戒。低温による水道凍結や路面凍結、なだれ、電線への着雪、落雷、突風に注意。

2 国土交通省の対応

- 警戒体制：本省、気象庁
- 注意体制：国土地理院、北陸地整、中国地整、北海道運輸、中部運輸、中国運輸
- 大雪に対する国土交通省緊急発表（1/23）
- 北海道、東北、関東、北陸、中部、近畿、中国、四国、九州では、各地域において道路利用者への呼びかけを実施
- 国土交通省災害対策連絡調整会議（1/20、1/23）
- TEC-FORCE等の派遣【33人派遣中】（1/23）
 - ・リエゾン：1県へ1人を派遣中（新潟県1）
 - ・JETT：1道3県に8人を派遣中（北海道庁2、新潟県庁2、愛知県庁2、島根県庁2）
 - ・現地支援等：24人を派遣中（北陸地整管内で事前配備）

3 国土交通省関連情報

- 道路の通行止め等（1/23 14:00 時点）
 - 高速道路：大雪による通行止めなし
 - 有料道路：大雪による通行止めなし
 - 直轄国道：大雪による通行止めなし
 - 補助国道：大雪による通行止めなし
 - 都道府県道：大雪による通行止めなし
- 鉄道の運行状況（1/23 14:00 時点）
 - 運転を見合わせている路線：なし
 - 今後、運転を見合わせる予定の路線：なし

■航空関係の状況(1/23 14:30 時点)

○運航に支障となる空港施設等の被害情報なし

○運航への影響

20日 欠航便 79 便 (JAL46 便、ANA15 便、その他 18 便)

21日 欠航便 35 便 (JAL21 便、ANA14 便)

22日 欠航便 9 便 (JAL4 便、ANA5 便)

23日 欠航便 20 便 (JAL16 便、その他 4 便)

■自動車関係の状況 (1/23 13:30 時点)

○バス等の運休状況

・高速バス : 0 事業者 0 路線 運休
0 事業者 0 路線 一部運休

・路線バス : 1 事業者 4 路線 運休
1 事業者 2 路線 一部運休

・宅配事業者 : 大手 2 社において一部地域で集配遅延

■海事関係の状況 (1/23 12:30 時点)

○5 事業者 5 航路において運休または一部運休中

■海上保安庁の対応 (1/23 13:00 時点)

○航行警報等の発出状況

・海の安全情報 6 件 (注意喚起 6 件 (一、二、三、七、九(2 件)管区))

○港湾における避難勧告等の発出状況

・第一体制 (警戒勧告) 15 港

・第二体制 (避難勧告) 8 港

○臨海部の施設周辺海域での錨泊制限等の状況 1 件

・秋田国家石油備蓄基地 (1 月 23 日午前 9 時 00 分発出)

■河川、海岸、砂防、都市、物流、観光、港湾関係の状況

被害情報なし

問合先 : 水管理・国土保全局防災課災害対策室 小林
代 表 : 03-5253-8111 内線 35-822
直 通 : 03-5253-8461